

令和5年2月16日
公益財団法人相模原市まち・みどり公社

相模原市グリーンボンドへの投資について

公益財団法人相模原市まち・みどり公社（以下「当公社」という）は、このたび、相模原市が発行するグリーンボンド（第1回相模原市グリーンボンド10年公募公債、以下「本債券」という）に投資したことをお知らせします。

グリーンボンドは、企業や地方公共団体等が、環境改善効果のある事業や環境保全のための事業等（いわゆるグリーンプロジェクト）に要する資金を調達するために発行する債券です。

本債券の発行にあたって、相模原市は「さがみはらグリーンボンドフレームワーク」を策定し、国際資本市場協会（International Capital Market Association : ICMA）によるグリーンボンド原則2021及び環境省グリーンボンドガイドライン2022年版への適合性について、第三者機関である株式会社格付投資情報センター（R&I）から外部評価（セカンドオピニオン）を取得しています。

相模原市は、集中豪雨等から市民の安全を守る取り組みや、温室効果ガスの排出抑制等に関する具体的な施策を推進するための資金調達の一環として、本債券を発行します。

引き続き、当公社は、持続可能な社会の実現に貢献できるよう、本債券をはじめとしたESG領域における投融資を一層推進してまいります。

<本債券の概要>

銘柄	第1回相模原市グリーンボンド10年公募公債
名称	さがみはらグリーンボンド
年限	10年
発行総額	50億円
利率	0.72%

以上